

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成17年>>

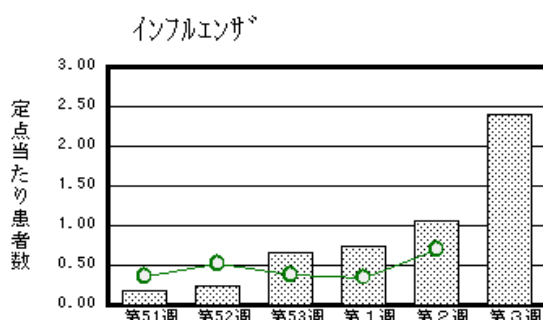
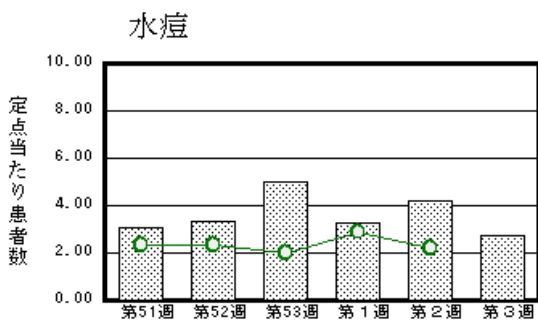
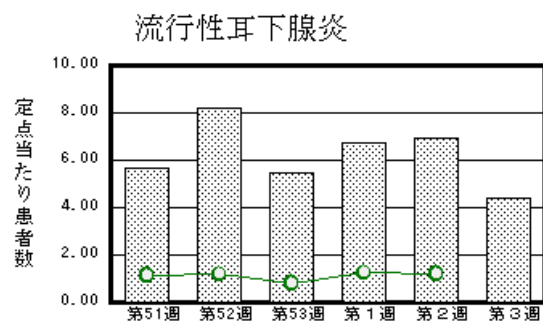
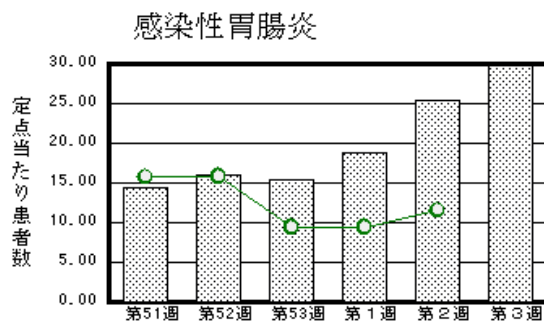
<週報> 第3週 (平成17年 1月17日 ~ 1月23日)

発行日: 平成17年1月25日

発行: 福井県福祉環境部健康増進課
福井県衛生環境研究センター
kansen@erc.pref.fukui.jp

注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎656名(29.82名) 流行性耳下腺炎97名(4.41名) 水痘60名(2.73名) インフルエンザ77名(2.41名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎48名(2.18名) ()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎 (656名) 流行性耳下腺炎 (97名) インフルエンザ (77名) 水痘(60名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 (48名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は656名です。定点あたり患者報告数は増加しました(25.5名 29.82名)。地域別にみると福井地区47.14名、二州地区31.0名、奥越地区26.0名、丹南地区24.6名、坂井地区19.0名の順となっています。
- 【流行性耳下腺炎】報告数は97名です。定点あたり患者報告数は減少しました(6.95名 4.41名)。地域別にみると福井地区7.0名、丹南地区6.0名、二州地区3.33名、の順となっています。
- 【水痘】報告数は60名です。定点あたり患者報告数は減少しました(4.18名 2.73名)。地域別にみると福井地区4.43名、二州地区4.0名、丹南地区2.4名、奥越地区1.5名の順となっています。
- 【インフルエンザ】報告数は77名です。定点あたり患者報告数は増加しました(1.06名 2.41名)。地域別にみると丹南地区7.63名、福井地区1.0名、二州地区1.0名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。
各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点

2005年第1週号(1月3日~1月9日)要点

発生動向総覧	<第1週> 流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は、2004年の1年間の最高値よりも高い値となった / その他最新動向
注目すべき感染症	<インフルエンザ> 定点当たり報告数は、全国レベルで第1週現在0.35であり、本格的な流行が始まっているとは言えない
病原体情報	冬季の感染性胃腸炎関連ウイルス2004/05シーズン/インフルエンザウイルス2004/05シーズン
速報	インフルエンザの地域流行ー宮城県
海外感染症情報	ベトナムでの鳥インフルエンザ流行状況
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症: 報告はありませんでした。
- 2類感染症: 報告はありませんでした。
- 3類感染症: 報告はありませんでした。
- 4類感染症: 報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象: 報告はありませんでした。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告: 5類感染症(週報分)] 平成17年 第3週 平成17年1月17日(月) ~ 平成17年1月23日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(2週)
インフル エンザ (32)	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)	11 1.00	1 0.33	4 1			61 7.63	77 2.41	34 1.06	3267 0.70
小児科 (22)	RSウイルス感 染症	2 0.3					6 1.2	8 0.36	11 0.50	517 (1週)
	咽頭結膜熱	14 2.00			1 0.5	3 1.5	2 0.4	20 0.91	24 1.09	656 0.22
	A群溶血性レン 球菌咽頭炎	27 3.86				7 3.5	14 2.8	48 2.18	32 1.45	3071 1.01
	感染性胃腸炎	330 47.14	57 19.00	93 31	1 0.5	52 26	123 24.6	656 29.82	561 25.5	35175 11.54
	水痘	31 4.43	1 0.33	12 4	1 0.5	3 1.5	12 2.4	60 2.73	92 4.18	6750 2.21
	手足口病									522 0.17
	伝染性紅斑	4 0.57	1 0.33				1 0.2	6 0.27	7 0.32	763 0.25
	突発性発しん	4 0.57	2 0.67	3 1		3 1.5	4 0.8	16 0.73	10 0.45	2175 0.71
	百日咳									19 0.01
	風しん						1 0.2	1 0.05		10 0.00
	ヘルパンギー ナ									78 0.03
	麻しん(成人麻し んを除く)									9 0.00
	流行性耳下腺 炎	49 7.00	3 1.00	10 3.33		5 2.5	30 6	97 4.41	153 6.95	3625 1.19
眼科 (3)	急性出血性結膜 炎									15 0.02
	流行性角結膜 炎	2 1.00						2 0.67		442 0.68
基幹 (6)	細菌性髄膜炎	1 0.50						1 0.17		5 0.01
	無菌性髄膜炎	3 1.50						3 0.50	1 0.17	8 0.02
	マイコプラズマ肺 炎								1 0.17	84 0.18
	クラミジア肺炎(オウム 病は除く)									8 0.02
	成人麻しん									0

インフルエンザは、小児科定点 + 内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。全国の集計は第1週分である。

福井県感染症発生動向調査(定点報告:5類感染症)

平成17年第3週 平成17年1月17日(月)～平成17年1月23日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(高病原性鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	成人麻し ん	
6ヶ月未満	1	6ヶ月未満	2		1	13	2			2						6ヶ月未満								
12ヶ月未満		12ヶ月未満	1	2		51	2			12					1	12ヶ月未満								
1歳	3	1歳	4	4	1	121	12			2					9	1歳								
2歳	5	2歳	1		4	78	17		1						20	2歳								
3歳	6	3歳		2	4	78	11					1			19	3歳								
4歳	8	4歳		7	6	73	9								21	4歳				1				
5歳	10	5歳			12	43	3		1						14	5歳								
6歳	11	6歳		1	5	42	2		2						4	6歳								
7歳	3	7歳			7	23	1		1						2	7歳								
8歳	3	8歳			3	28	1								1	8歳								
9歳	1	9歳			3	22			1						3	9歳								
10～14歳	6	10～14歳		3	2	53									1	10～14歳				1				
15～19歳	3	15～19歳				16										15～19歳								
20～29歳	5	20歳以上		1		15									2	20～29歳								
30～39歳	8															30～39歳		1						
40～49歳																40～49歳								
50～59歳	1															50～59歳		1		1				
60～69歳																60～69歳			1					
70～79歳	3															70歳以上								
80歳以上																								
合計	77	合計	8	20	48	656	60		6	16		1			97	合計		2	1	3				
前期計	34	前期計	11	24	32	561	92		7	10					153	前期計				1	1			
当期間/前期	2.26	当期間/前期	0.73	0.83	1.5	1.17	0.65	***	0.86	1.6	***	***	***	***	0.63	当期間/前期	***	***	***	3	0	***	***	
増減数	43	増減数	-3	-4	16	95	-32		-1	6		1			-56	増減数		2	1	2	-1			

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき

